

# society&business Tokyo25 journal 25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 「プリンプリン物語」 の人形が学校に来た

### 菅生学園学びの城で作品展

菅生学園学びの城(あきる野市菅生)で3月10日から「友永詔三人形と仲間たち」が開催されている。造形作家の友永さんが制作したNHKテレビの「プリンプリン物語」に登場した人形などを展示する。



キャラクター人形や最新作の舞台用人形など約50点が並ぶ



友永さん(左)と島田理事長  
=深沢小さな美術館で

### 最新作の舞台用人形も展示

「学びの城の美術展」特別企画として開催されるもので、同物語に登場するキャラクター人形や最新作の舞台用人形が、まだ見ぬ祖国を求めて仲間と一緒に世界中を旅するもの。個性豊かなキャラクターや社会風刺も盛り込まれた斬新なストーリーが話題を呼んだ。

同市深沢で自身の作品を展示する「深沢小さな美術館」を開いている友永さんは、2006年に学びの城のモニュメント像「森の調べ」を制作した。小鳥たちに囲まれ、自然の中で音楽を奏でる妖精の像で、学園の理念「自然との共生」を表し、学園の象徴となっている。以来、学園と友永さんのアート交流が続いている。

島田理事長は「この機会に多くの方に友永さんの作品を鑑賞してほしい。学園の教育、文化活動についても理解を広げてもらえたら幸い」と話す。

3月22日は友永さんと同学園中等部美術科教諭で画家の藤田俊哉さんのギャラリートークが14時~15時30分まで開かれる。

3月26日まで開催。時間は10時~16時。入場無料。

## フェイス To the future

仁成会高木病院 理事長  
高木直さん



### 住民の健康守り、生涯現役

今年創立70周年を迎えた医療法人社団仁成会高木病院(青梅市今寺5)の理事長を務める高木直さんは83歳。整形外科医として診療現場に携わる。「地域の人々が快適に暮らせるよう健康状態を整えること」を目指し医療の道を歩んできた。父親の直二郎さんが開院した高木病院を前身に1955(昭和30)年、44床の結核病院が誕生。75(昭和50)年に同市新町に新築病院を竣工した。役割と期待は増し、2003(平成15)年に現地に新病院として移転開院した。

### 佐野隆哉さん 春のサロンコンサート



佐野隆哉さんの春のサロンコンサートin青梅が4月29日、S&Dたまぐーセンター多目的ホール(青梅市上町)で開催される。佐野さんは都立芸術高校、東京芸術大学を

経て、同大学院修士課程を修了。2009年のロン・テイボー国際5位入賞、シヨパン国際ディプロマなどを受賞。フランス国立管弦楽団、NHK交響楽団、東京交響楽団、日本フィルなど共演した。ダイナミックにして繊細。天性のイマジネーションから織りなす

現在、診療科目15科、病床数180床、東京神奈川病院交通救急センターだ。大学病院に入局。その後、済生会木病院に勤務。当時は

色彩感と叙情性に満ちた実力派ピアニストとして活躍する。

J・S・バッハ「イタリヤ協奏曲BWV971」、C・ドビュッシーの前奏曲集第1巻より「垂麻色の髪の乙女」などを披露する。

チケットは全席自由3000円。チケットぴあ、ミリオンチケットなどで販売中。問い合わせは0428(24)8792佐野さんまで。

**黒茶 庵**  
あきる野市小川633  
☎042-559-8080

営業時間  
— 昼のお食事 —  
午前11時~午後3時(受付)  
— 夜のお食事 —  
午後5時~午後7時(受付)  
午後9時閉店

3月のお休み  
毎週火曜日、水曜日

お越しの際はホームページか電話でご確認ください。